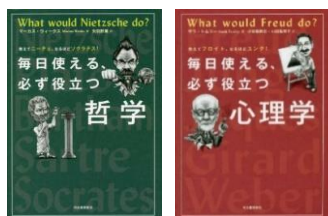




新着本案内6月号

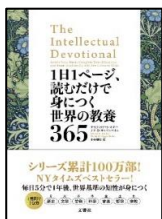
愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
平成30年6月10日

『毎日使える、必ず役立つ哲学』マーカス・ウィークス著 (130.4/ウ)
『毎日使える、必ず役立つ心理学』サラ・トムリー著 (140.4/ト)



2冊とも、困ったときの相談や日常の問題を解決したいときに読んでほしい本です。著名な哲学者や心理学者がきっと答えの糸口を見つけてくれることでしょう。世界の12カ国で刊行された大人気の本です。

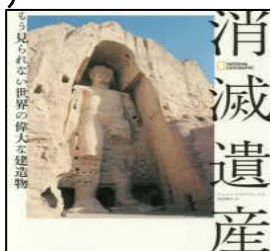
『1日1ページ、読むだけで身につく世界の教養365』
デイヴィッド・S.キダー著 (033/キ)



ニューヨークタイムズベストセラー！
歴史・文学・芸術・科学・音楽・哲学・宗教の7分野から、頭脳を刺激し、教養を高める知識365日分が収録してあります。もっと知りたいこと、見てみたいもの、行きたい場所など自分の興味が広がり、人生が豊かになるはず。すべての知的好奇心の探究者へおくる本です。

『消滅遺産』ナショナルジオグラフィック編 (708/ナ)

今では失われてしまった遺産の、かつての姿を記録した写真集です。パーミヤーンの大仏のように粉々になったものや、都市計画の一環で解体されたもの、紛争地帯に残されたために消滅の危機にさらされているものまで。世界中で人々が守り伝えてきたものを、伝えてくれます。



「けったいな生きもの」シリーズ

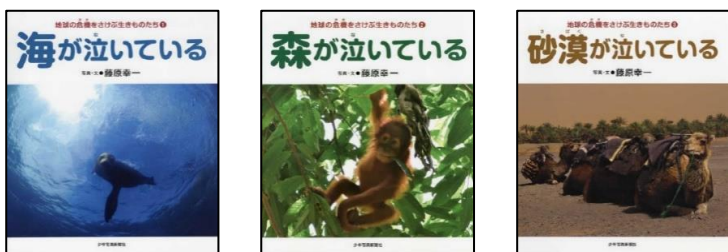
- 『ぴかぴか深海生物』エリック・ホイット著 (481.74/ホ)
- 『おもろい虫』マイケル・ウォレック著 (486/ウ)
- 『きもかわチョウとガ』ロナルド・オレンスタイン著 (486.8/オ)
- 『はではでカエル』クリス・アーリー著 (487.85/ア)
- 『キメキメ鳥』クリス・アーリー著 (488/ア)



すごい！なにこれ！どうして？思わず声が出る生きものたちのショータイム。大迫力の写真を紹介！おもしろポイントを解説しています！

「地球の危機をさげぶ生きものたち」シリーズ

- 『海が泣いている』藤原 幸一著 (519.8/フ/1)
- 『森が泣いている』藤原 幸一著 (519.8/フ/2)
- 『砂漠が泣いている』藤原 幸一著 (519.8/フ/3)



『池上彰の世界から見る平成史』池上彰著 (209.75/イ)



平成時代が31年で終わりを迎えますね。平成のスタートは、東西冷戦終結とも重なり、新たな世界と歩みを同じくした時代となりました。日本の大きな分岐点となった激動の平成時代を、世界との関わり51のニュースから読み解く、知らない恥をかく世界の大問題・特別版です。

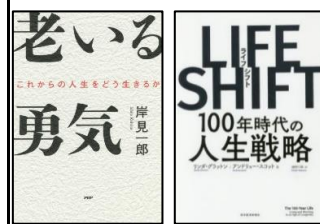
『知らないではすまされない自衛隊の本当の実力』池上彰著 (392.1/イ)



今、日本を取り巻く国際情勢は、北朝鮮のミサイル問題など、とても安心できる状態ではありません。そんな今だからこそ、多くの人たちを知っておいてほしいテーマがあります。それが「日本を守る自衛隊」です。知らないままではすまされない自衛隊について、基礎の基礎から解説します。

『老いる勇氣』岸見一郎著 (146.1/キ/3)

『Life shift』リンダ・グラットン (159/グ)



どんな人でも必ず老いはきます。さらに最近では人生100歳時代と言われています。人生は日々新たに始まる。アドラー心理学とギリシア哲学に学ぶ、「今を生きる」幸福論。100歳時代の生き方と働き方。誰もが100年生きる時代をどう生き抜くか。どのように生き方、働き方を変えていくべきか。

『刀装具』内藤直子著 (756.6/ナ)



刀剣を飾る刀装具にひそむ技と粋。名工たちのミクロな手わざが凝らされた見事な工芸品・刀装具は、日本美を雄弁に語り出す。作品鑑賞を楽しみつつ、要所に刀装具を見るための技術解説等を織り込み、鑑賞しながら自然と知識が付く刀装具初心者だけでなく、愛好者にも魅力の一冊です。

『デジタル顕微鏡で楽しむ!マイクロワールド美術館』池田圭一著 (460.87/イ)



調味料、硬貨、植物、昆虫...身近なものが“驚きの世界”に！安価なデジタル顕微鏡を使って手軽に見られる美しい被写体、59点掲載です！

「いくらかな?社会がみえるねだんのはなし」シリーズ

- 『くらしと教育のねだん』菅原由美子著 (337.8/フ/3)
- 『スポーツと楽しみのねだん』菅原由美子著 (337.8/フ/4)
- 『リサイクルと環境のねだん』菅原由美子著 (337.8/フ/5)
- 『戦争と安全のねだん』菅原由美子著 (337.8/フ/6)

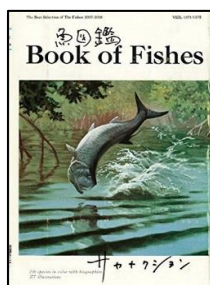


CD新着案内

『人間開花』RADWINPS



『魚図鑑』サカナクション



DVD新着案内

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』



『メアリと魔女の花』



『ミックス。』





新着本案内6月号その2

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
平成30年6月10日

◆◆◆文学◆◆◆

『米澤穂信と古典部』米澤穂信著 (910.26/ヨ)



米澤穂信の古典部シリーズ15年の歩みが収められています。「氷菓」というタイトルでアニメ化され、各種メディアにも取り上げられた大人気作品。書き下ろしの新作短編も載っており、氷菓が好きな人にはたまらない一冊です。

『ありがとうのかんづめ』俵万智著 (911.16/夕)

『プーさんの鼻』俵万智著 (911.16/夕)



多くの感動を呼んだ俵万智の歌集。妊娠・出産・子育て、そして恋、いのちのうたがよまれています。

『青くて痛くて脆い』住野よる著 (913.6/ス)



『君の臍臓をたべたい』の著者が放つ、最旬青春小説！人に近づきすぎないことを信条にしていた大学1年の春、僕は周囲から浮いていたけれど純粋だった秋好に出会った……。青春の煌めきと残酷さを痛烈に描ききった、著者渾身の新境地！

『魔力の胎動』東野圭吾著 (913.6/ヒ)



映画化『ラプラスの魔女』前日譚。自然現象を見事に言い当てる、彼女の不思議な“力”はいったい何なのか――。彼女によって、悩める人たちが救われて行く。東野圭吾が価値観を覆した衝撃のミステリです。

『春の旅人』村山早紀著 (913.6/ム)



人気作家・村山早紀の未発表作品を含む3つの短編を数多くの装幀で知られるイラストレーター・げみの世界観に寄り添うやさしいイラストが彩る、華麗な1冊。大人も子どもも楽しめる、カラフルなお話です。

『永遠のおでかけ』益田ミリ著 (913.52/サ)



もしも大切な人がこの世界からいなくなってしまうたら、あなたはどうしますか？「大切な人の死」で知る悲しみ、悲しみのその先にある未来。誰もが自分の人生を生きている。益田ミリ、渾身の心震える書き下ろしエッセイです！

『あのこ』小沢千恵著 (911.56/オ)

『にゃん!』あさのあつこ著 (913.6/ア)

『54字の物語』氏田雄介作 (913.6/ウ)

『罪人が祈るとき』小林由香著 (913.6/コ)

『赤猫』柴田哲孝著 (913.6/シ)

『スクロール』橋爪駿輝著 (913.6/ハ)

『凶犬の眼』柚月裕子著 (913.6/ユ)

『地下にうごめく星』渡辺優著 (913.6/ワ)

『Re:story井原西鶴』西鶴研究会編 (913.52/サ)

『かちがらす』植松三十里著 (913.6/ウ)

『ギロチンハウス』大石直紀著 (913.6/オ)

『復活の日 新版』小松左京著 (913.6/コ)

『僕と彼女の左手』辻堂ゆめ著 (913.6/ツ)

『あやかし草紙』宮部みゆき著 (913.6/ミ)

『仮面の君に告ぐ』横関大著 (913.6/ヨ)

『ペコロスの母の忘れもの』岡野雄一著 (916/オ)



『韓国文学のオクリモノ』シリーズ

『あまりにも真昼の恋愛』キム・グミ著 (929.13/キ)

『ギリシャ語の時間』ハン・ガン著 (929.13/ハ)

『誰でもない』ファン・ジョンウン著 (929.13/フ)



韓国文学のオクリモノから新しい本が届きました。韓国が好きの人、ぜひ読んでみてください。

『オリジン 上下』ダン・ブラウン著 (933.7/ブ/1~2)



『ダ・ヴィンチ・コード』の著者が送る一気読み本！スペインのビルバオ、マドリッド、バルセロナを舞台に、ランダンの前に最強の敵が立ちはだかる！鍵を握るのは、人類最大の「我々はどこから来たのか、どこへ行くのか」――。

『モモ』ミヒヤエル・エンデ作 (943.7/エ)

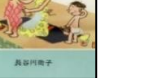


町はずれの円形劇場あとにまよいこんだ不思議な少女モモ。町の人たちはモモに話を聞いてもらおうと、幸福な気持ちになるのです。そこへ、「時間どろぼう」の男たちの魔の手が忍び寄ります...。「時間」とは何かを問う、エンデの名作です。

『おたからサザエさん』長谷川町子著 (726.1/ハ/1~4)



昭和21年から昭和49年にかけて、朝日新聞に連載された4コマ漫画「サザエさん」。今回、新聞掲載のみで単行本未収録の作品を初の書籍化。原画が残されていた作品は原画を初掲載、新聞掲載日も収録しているので当時の様子も分かります。



『非暴力の闘い (March)』ジョン・ルイス著 (316.8/ル/1)

『ワシントン大行進 (March)』ジョン・ルイス著 (316.8/ル/2)



南部の農場で育った少年ジョン・ルイスは、人種差別に対抗する非暴力の手法を学び、やがて自ら運動に身を投じる。公民権運動の長く激しい闘いの歴史を、当事者の目線で振り返る、骨太のグラフィック・ノベルです。

☆文庫本☆

『コクリコ坂から』スタジオジブリ編 (778.77/ス/17)

『卵を買いに』小川糸著 (913.6/オ)

『私、あなたと縁切ります!』かたやま和華著 (913.6/カ)

『化学探偵Mr.キュリー 7』喜多喜久著 (913.6/キ)

『閻魔堂沙羅の推理奇譚』木元哉多著 (913.6/キ)

『honey』目黒あむ原作/下川香苗著 (913.6/シ)

『マグナ・キヴィタス人形博士と機械少年』辻村七子著 (913.6/ツ)

『今夜、2つのテレフォンの前。』時本紗羽著 (913.6/ト)

『どうか、天国に届きませんように』長谷川夕著 (913.6/ハ)

『小鳥の手紙(コンビニたそがれ堂)』村山早紀著 (913.6/ム/7)

『Bの戦場 4』ゆきた志旗著 (913.6/ユ/4)

